大仙市立中仙小学校　学校報

輝く ひとみ

令和２年度 第51号
令和２年11月６日

学校教育目標　　ゆめにむかって えがおいっぱい みんなでチャレンジ

＜雨だと思ったら、今度は日が照って＞

朝日にかがやく山々が美しくて

昨日の朝、学校に向かう車の窓から、朝日に照らされて真新しい絨毯（じゅうたん）のように輝く山々が見えました。里山の光景です。東に見える白岩岳や薬師岳の頂上付近は白く、ふもとの辺りの紅葉は終わったようですが。里山では、ちょうど深緑の針葉樹とだいだいや黄色の広葉樹の重なり、いっそう趣を感じさせます。

文化の日の翌４日の朝からグッと冷え込み、朝の登校時には、毛糸の帽子や手袋を着用して歩いてくる子どもたちがたくさんいました。北国に住む子どもたちは、寒さには十分に慣れているとはいえ、この時期は誰もが感じる冷え込みです。それでも、休み時間ともなると、体育館で走り回る姿がいっぱいあり、これも「子どもは風の子」と呼ばれる所以でしょうか。昨日、学校では玄関前に飾られていたプランターの花を撤去する作業を行いました（花はまだ元気ですが）。４年生以上の子どもたちが作業を行ってくれたのです。学校のまわりから華やかな色が無くなるのは寂しい感じもしましたが、また来年を楽しみにします。

保護者の皆様は、お車のタイヤ交換はされたでしょうか。雪の少ない冬になることを期待しながら、私はこの土日に交換しようかと思っています。ぜひ早めの交換を！

２年生、九九の学習進行中

２年生の算数と言ったら「かけ算」。そして、かけ算と言ったら「九九」ですよね。後期１０月から始まったかけ算の学習ですが、今のところ九九は、「２，３，４，５の段」まで進行中です。とにかく、とにかく一生懸命な姿が見られます。（おうちでも、九九の暗唱に邁進しているかも）

自分のことを振り返ってみても、どのようにして九九を覚えたのかは、はっきりしません。おそらくお風呂に入っているとき、布団に入ったときなど、いろいろな場面で唱えていたのではないでしょうか。

一度覚えてしまうと、もう絶対に忘れない九九。かけ算が、たし算やひき算よりも得意になってしまうことはよくある話。いや、ここで覚えておかないと、後々に響いてくるのも確かです。

がんばれ２年生！　とことん進め２年生！

一年生、寒さに負けない体づくり

一年生は、体育の学習で「跳び箱遊び」を行っています。マット遊びと違い、ちょっぴり恐怖感を感じるお子さんもいるかもしれません。学習指導要領（全国統一の学習内容）では、けっこう高度な技も要求されており、指導の難しさもあります。一年生は自分に合う高さや助走距離で、思い切りのいいチャレンジをしています。

ここで大事なことの一つに、用具の準備や後始末があります。協力して運ぶ、ていねいに運ぶ、安全に運ぶ等、学習することが、ここにもいっぱいあります。

＜校庭、校内を散歩しました＞

中庭のドウダンツツジ（？）

暑かった夏が懐かしい
教室エアコンの室外機

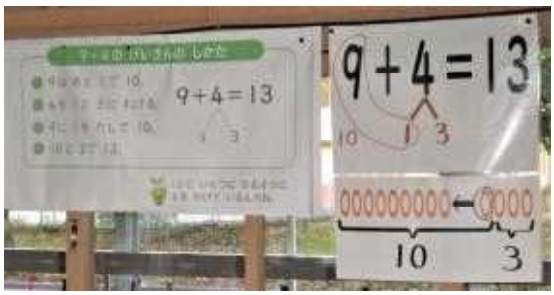
収穫したばかりのヘチマ（４年）

職員玄関前階段横の
窓の雪囲い

円や球の学習かな？（３年）

平面図形を生かして（５年）

牛乳パックを
ひも状にしたら（２年）



さくらんぼ計算（１年）

比例って
便利な考え（６年）

学校の秋は、かしこくなる時。そして、今日もまた、「日本一楽しい学校」をめざして、学校生活あいうえおをがんばっています。